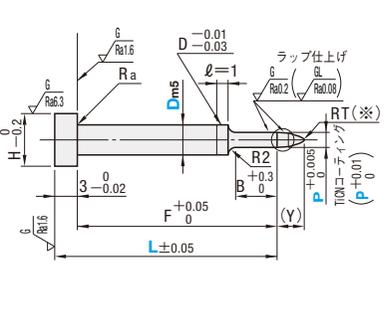


超硬ストリッパ固定用パイロットパンチ

-先端R・テーパ一体タイプ・ツバマイナス公差・ノーマル・ラップ仕上げ・TiCNコーティング-



-ノーマル-  -ラップ仕上げ-  -TiCNコーティング- 	RoHS10 M 材質 H 硬度	型式 ノーマル ラップ仕上げ TiCNコーティング WSPTPF L-WSPTPF H-WSPTPF			形状  <p>○部拡大図 $1.5 \times R10$</p> <p>ⓂRT(※)→先端には危険防止のため丸みをつけてあります。先端を鋭角のままにする場合は(RT0)とご指定ください。</p> <table border="1"> <tr> <th>D</th> <th>Ra</th> </tr> <tr> <td>1.6 2.0 2.5</td> <td>≤0.2</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>≤0.5</td> </tr> </table> <p>Ⓜツバ端面中心に加工痕が残る場合がありますが機能上問題はありません。</p>	D	Ra	1.6 2.0 2.5	≤0.2	3	≤0.5
	D	Ra									
1.6 2.0 2.5	≤0.2										
3	≤0.5										
V30 (HIP) 88~89HRA											

型式			指定0.1mm単位	指定0.001mm単位(コーティング処理0.01mm単位)	B	H
Type	D	L	min.	max.		
ノーマル	ラップ仕上げ	TiCNコーティング	10.0 ~ 32.0	0.800 (1.00) ~ 1.599	4	2.6
WSPTPF	L-WSPTPF	H-WSPTPF		1.000 ~ 1.999		3.0
				1.500 ~ 2.499		3.5
				2.000 ~ 2.999		5
			10.0 ~ 40.0			

ⓂP>D-0.03 → ℓ=0 P>D-0.03の場合、D-0.03(導入部)はつきません。
 Ⓜコーティング処理はシャンク部にもごく薄いコーティング層が形成されます。

Ⓜ(Y) → 先端Yの長さ=0.6+√(P-0.2) (39.8-P)/4
 ⓂP(1.00) → TiCNコーティングはP min1.00になります。



Order
注文例

型式 - L - P - (RT0)
WSPTPF 2.0 - 28.0 - P1.900 - RT0
H-WSPTPF 2.5 - 30.0 - P2.20

■特長

- このストリッパ固定用パイロットパンチは薄板材加工のプレス金型向けに開発したものです。
- ツバ下長さF寸法の精度が良く、かつ先端が滑らかなR形状に仕上がっています。



Delivery
出荷日

ⓂRT0 (ラップ仕上げ除く)

・ノーマル・ラップ仕上げ

・TiCNコーティング

3 日日出荷

5 日日出荷

ストック C



Alterations
追加工

型式 - L - P - (RT0) - (BC・HC・TC...etc.)
WSPTPF 3 - 28.0 - P2.500 - RT0 - HC4.0

追加工	記号	詳細
先端	 BC	先端長変更 2 ≤ BC ≤ Bmax. 指定0.1mm単位 Ⓜ全長Lは先端長さBC+8mm以上必要です。
	 RLC	先端Rをフラットにカットします。 3 ≤ RLC < Ymax. 指定0.1mm単位
	 PKC	先端径公差変更 (P寸法指定0.001mm単位)
		・ノーマル P +0.005 ⇒ +0.003 ・ラップ仕上げ P 0 ⇒ 0 ・TiCNコーティング P +0.01 ⇒ +0.005
	 PKV	先端径公差変更 ⓂP寸法指定単位は変わりません。 ・ノーマル P +0.005 ⇒ ±0.002 ・ラップ仕上げ P 0 ⇒ ±0.002 ・TiCNコーティング P +0.01 ⇒ ±0.005
 SC	先端ラップ仕上げ 先端粗さ変更 コーティング前の母材に加工します。 Ⓜコーティングタイプのみ適用 ⓂRT=0、R=0指定不可	

追加工	記号	詳細
全長	 LKC	全長公差変更 L ±0.05 ⇒ $\begin{matrix} +0.05 \\ 0 \end{matrix}$ ⓂF寸公差 F $\begin{matrix} +0.05 \\ 0 \end{matrix}$ ⇒ ±0.05となります。
ツバ部	 HC	ツバ径変更 D+0.1 ≤ HC < H 指定0.1mm単位
	 TC	ツバ厚変更 2 ≤ TC < 3 指定0.1mm単位 Ⓜ全長は指定寸法のままです。
	 KC	ツバ部廻り止め一面加工
	 WKC	廻り止め平行加工(2面)
その他	 NDC	導入部無し ℓ ≥ 1 ⇒ ℓ = 0